



介護事業所が事業成長の為に理解しておくべき
マーケティングの「基本プロセス」

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

PROFILE



株式会社ケアモンスター

代表取締役 田中 大悟

社会福祉士・介護支援専門員



職歴

1998年 医療法人 整形外科病院 MSW (名古屋市)
(22-28歳) 老人保健施設 支援相談員 (老健施設：2施設の開設に関わる)
(28-30歳) 居宅介護支援事業所 管理者兼 介護支援専門員

2006年 社会福祉法人 特別養護老人ホーム (石川県小松市)
(30-31歳) 経営企画室：生活相談員 兼 介護支援専門員

2007年 医療法人 脳神経外科病院 (石川県金沢市)
(31-35歳) 地域連携室主任 MSW / 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 兼務
地域連携室の立上 / 退院支援・退院調整 / 病診連・病病連窓口 (紹介状管理・データ化)
回復期病棟立上げ / 病院機能評価対応 /
ベッドコントロール (医師の入退院の予定と実績のデータ化) / 医療経営を学ぶ

2011年 医療法人 小規模診療所 理事 / MS法人 取締役 (石川県小松市)
(35-38歳)
小規模診療所を中心とした地域包括ケアシステムの構築をテーマに下記介護事業の開設・運営を行う
住宅型有料老人ホーム：3事業 / 訪問介護：1事業 / 居宅介護支援事業：1事業
通所リハビリ：1事業 / 訪問看護：1事業 / 訪問リハビリ：1事業 / 通所介護：7事業
認知症共同生活介護：1事業

2014年 合同会社 JAPAN UNITED HOME CARE 設立
(38歳～) たなかだいご介護・福祉相談室 開設 (独立型社会福祉士事務所)
居宅介護支援事業所の運営・コンサル事業・セミナー事業

2018年11月 株式会社ケアモンスター 代表取締役 (社名変更)
今の福祉事業の概念を壊しながら、「新しい価値」と「新しい仕組み」を創造する！！

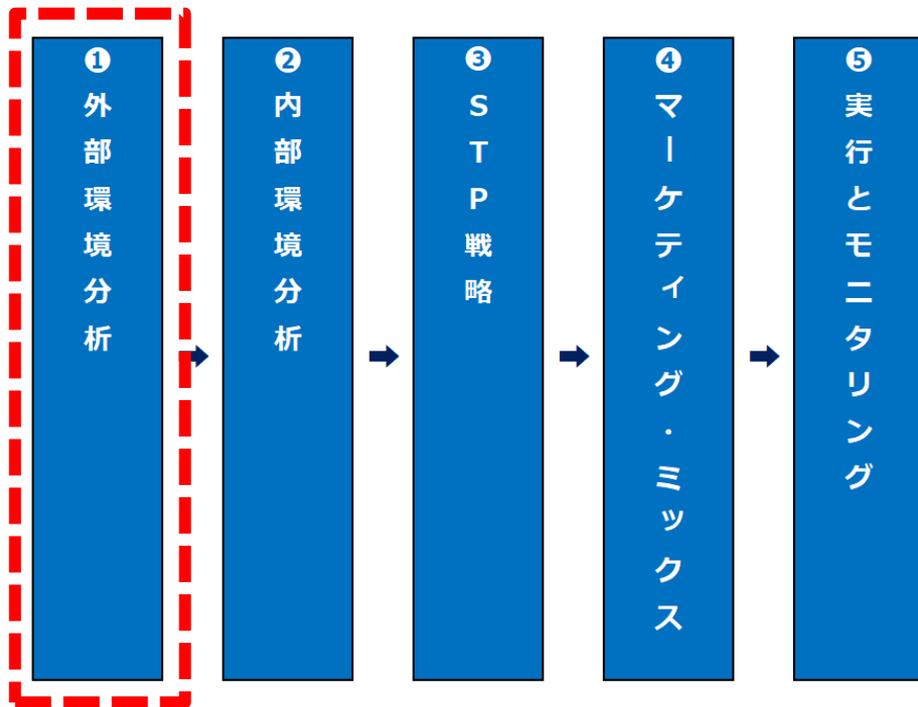
2012年09月 (石川県) 加賀脳卒中地域連携協議会 理事

2013年12月 日本介護福祉経営人材教育協会 北信越支部 理事

2017年03月 日本デイサービス協会 監事

著書2017年1月 介護施設での生活相談員の仕事 (ナツメ社)

1章：外部環境分析編の研修内容の項目



1章：外部環境分析編

【研修内容の項目】

1-1：国が描くビジョンの理解

1-2：時流の理解

1-3：ルールの理解

1-4：地域の理解

目次

目次：.....	4
はじめに.....	5
1：過去のビジョン.....	6
2：現在のビジョン.....	9
3：未来のビジョン.....	13
おわりに.....	19

はじめに

なぜ、国が描くビジョンの理解が必要なのか

日本が抱えている「超高齢社会」における「**現状の問題**」は何か？

超高齢社会において、誰もが安心して生活できるように、国の「**あるべき姿**」が明確になっていなければなりません。

ビジョンはひとことと言うと「**実現したい未来像**」であり、国策の判断軸として、とても重要性が高いものになります。

※ビジョンは明文化して掲げるだけでよいものではなく、
国民や介護サービスを提供する事業者に普及・浸透している必要があります。

※介護保険サービスは、公費を使う社会保障サービスの一つであるため
国が描くビジョンは、国と介護経営者と現場で働く職員の意識をつなぐ大変重要なものであり、
このことを理解することで、的を射た事業戦略が立てられるようになります。

介護事業所が事業成長の為に理解しておくべき マーケティングの「基本プロセス」

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

1：過去のビジョン

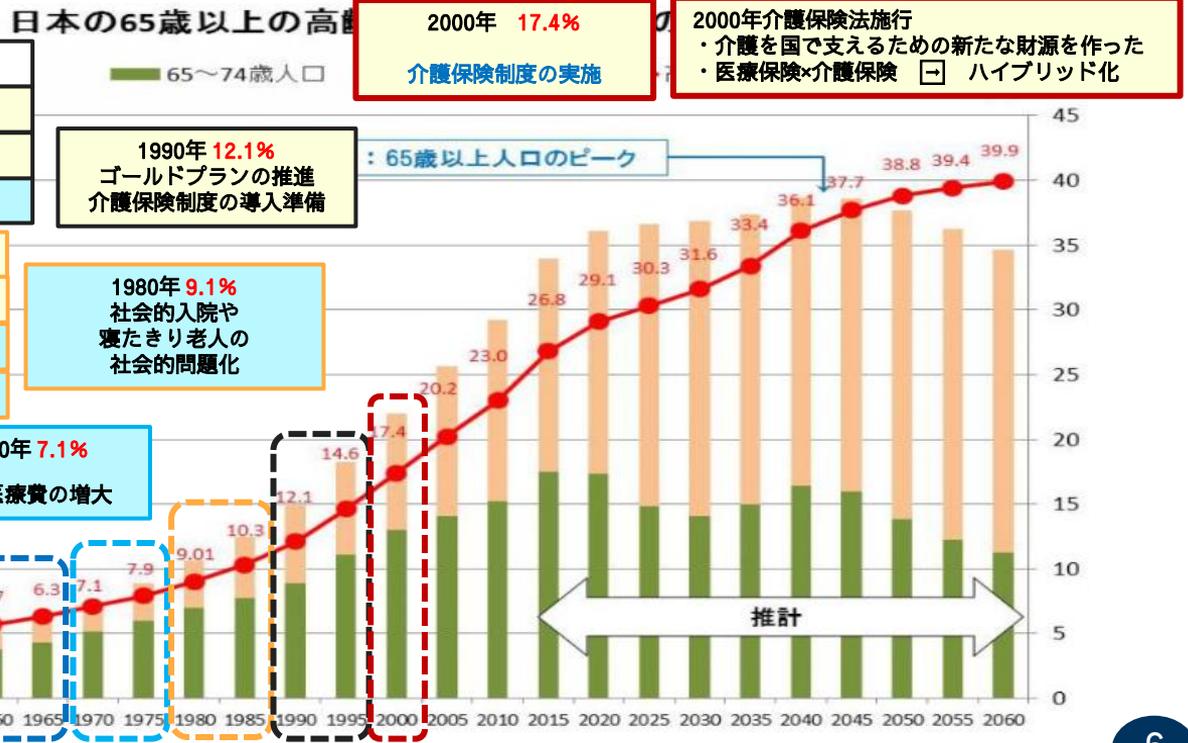
介護に関する改正
医療に関する改正

- 1997年：消費税引き上げ3% → 5%
- 1997年介護保険法成立
- 1994年国に高齢者介護対策本部を設置（介護保険制度検討）
- 1992年老人訪問看護制度創設

- 1989年消費税3%の創設
- 1989年施設緊急整備・在宅福祉推進
- 1987年老人保健施設の創設
- 1982年老人医療費一定負担額導入

- 1979年 デイサービス事業創設
- 1973年 老人医療費無料化

- 1960年の **高齢化率5.7%** 老人福祉政策の始まり
- 1963年 老人福祉法制定 特別養護老人ホーム創設
- 1962年 訪問介護事業創設



1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

1：過去のビジョン

介護保険制度の導入の基本的な考え方

	背 景	
1	→要介護高齢者の増加 →介護期間の長期化	介護ニーズが増大！
2	→介護する家族の高齢化と核家族化の進行	家族の状況の変化！
3	→老人福祉制度・老人医療制度の限界	従来の制度の限界！



「高齢者の介護」を「社会全体で支え合う」仕組みとして介護保険を創設		
基本的な 考え方	自立支援	高齢者の身の回りの世話をするというを超えて高齢者の自立を支援することを理念とする
	利用者本位	利用者の選択により、多様な保健医療サービス・福祉サービスを総合的に受けられる制度にする
	社会保険方式	給付と負担の関係が明確な社会保険方式を採用する

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

1：過去のビジョン

介護保険制度前

「療養上のお世話」

利用者ができることまでしてあげていた



シフトチェンジ
できてますか？

介護保険制度施行後

「自立支援」

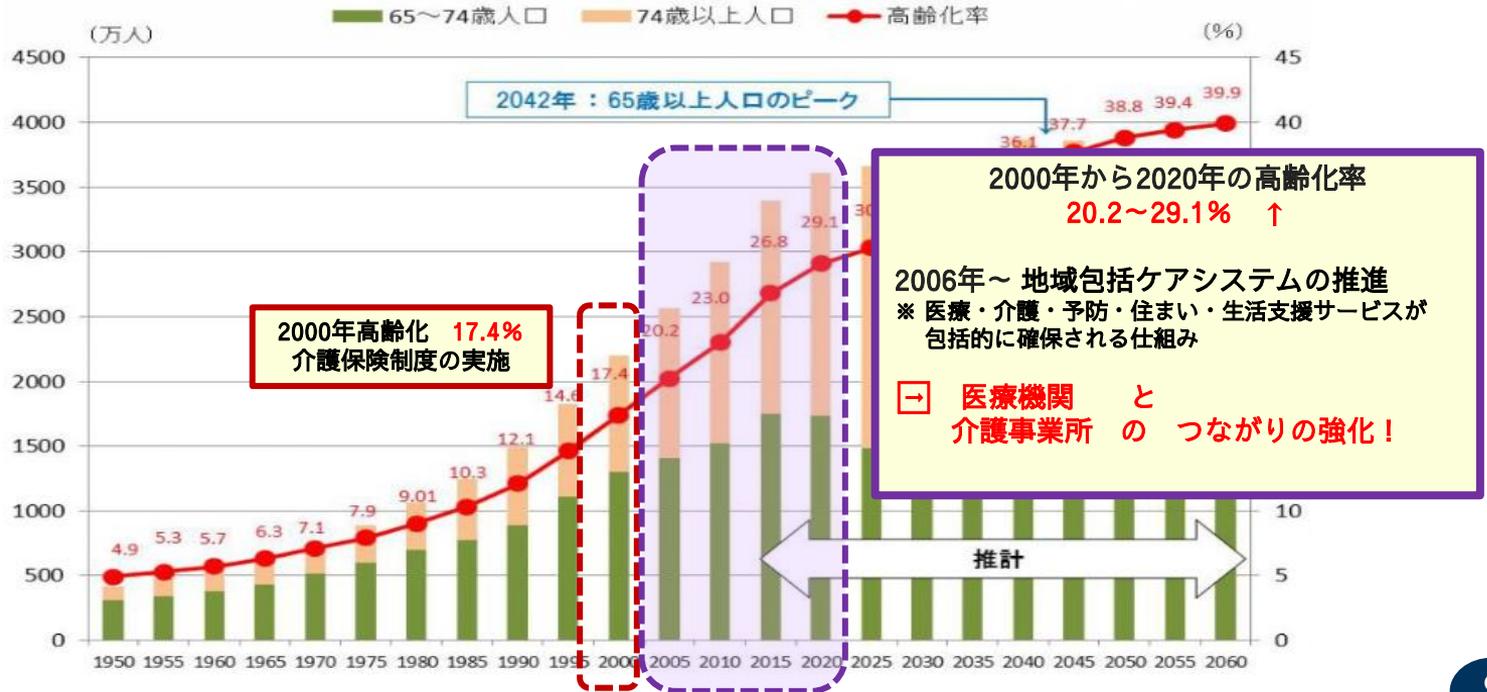
利用者ができる力を引き出す



1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

2：現在のビジョン

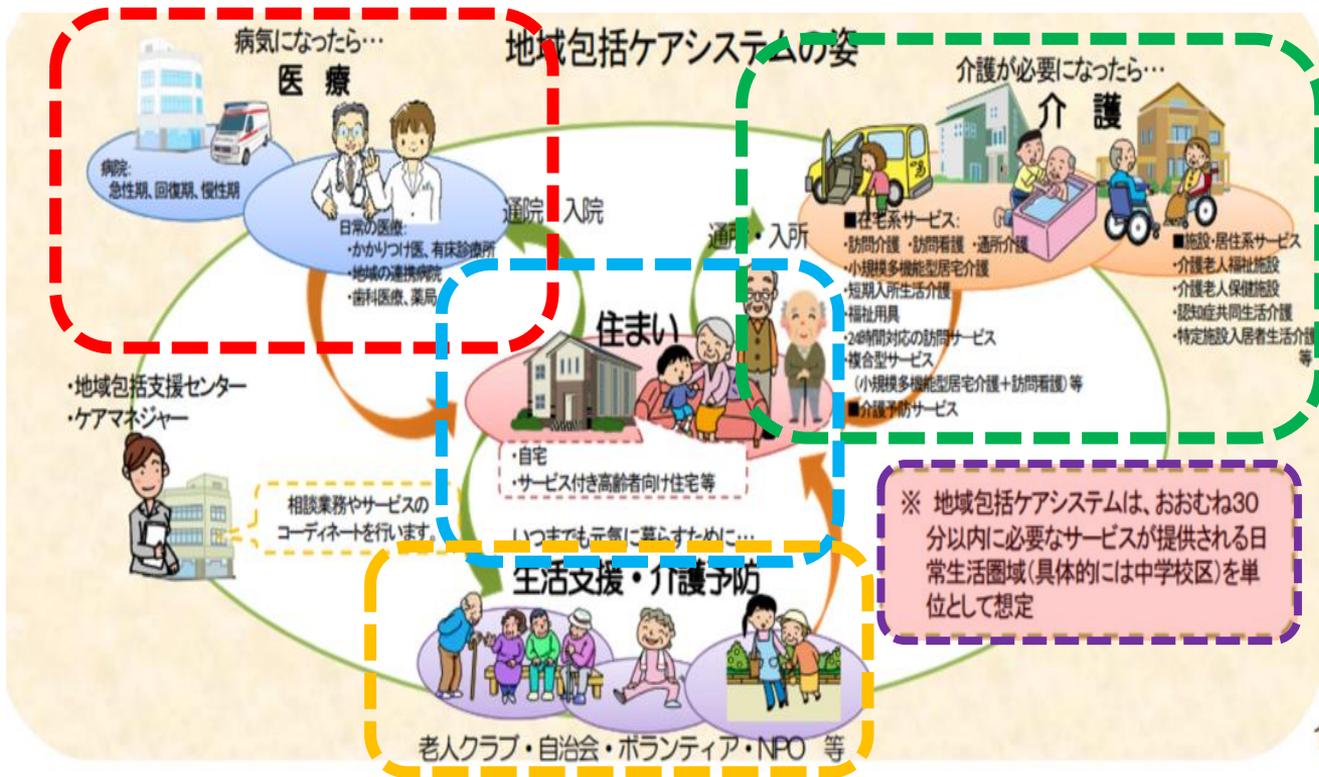
日本の65歳以上の高齢化人口・高齢化率の実績と推計



介護事業所が事業成長の為に理解しておくべき マーケティングの「基本プロセス」

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

2：現在のビジョン



【5本柱】

- 1：医療
- 2：介護
- 3：生活支援
- 4：介護予防
- 5：住まい

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

2：現在のビジョン

理解しておくべき 「4つの助」

1：公助：生活保護など国が支える視点

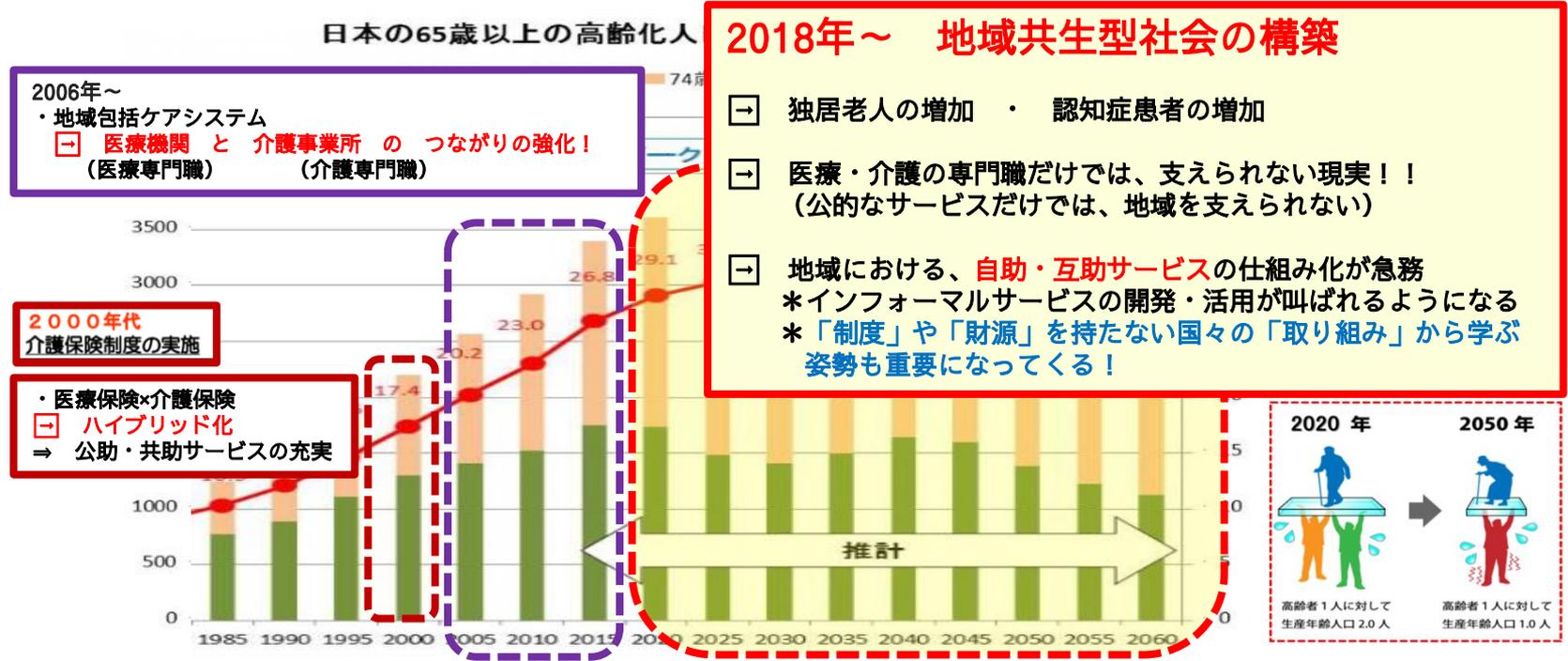
2：共助：介護保険等、社会保障制度で支える視点

3：互助：地域のお互いの努力で支える視点

4：自助：自分の力でサービスを購入するなどの視点

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

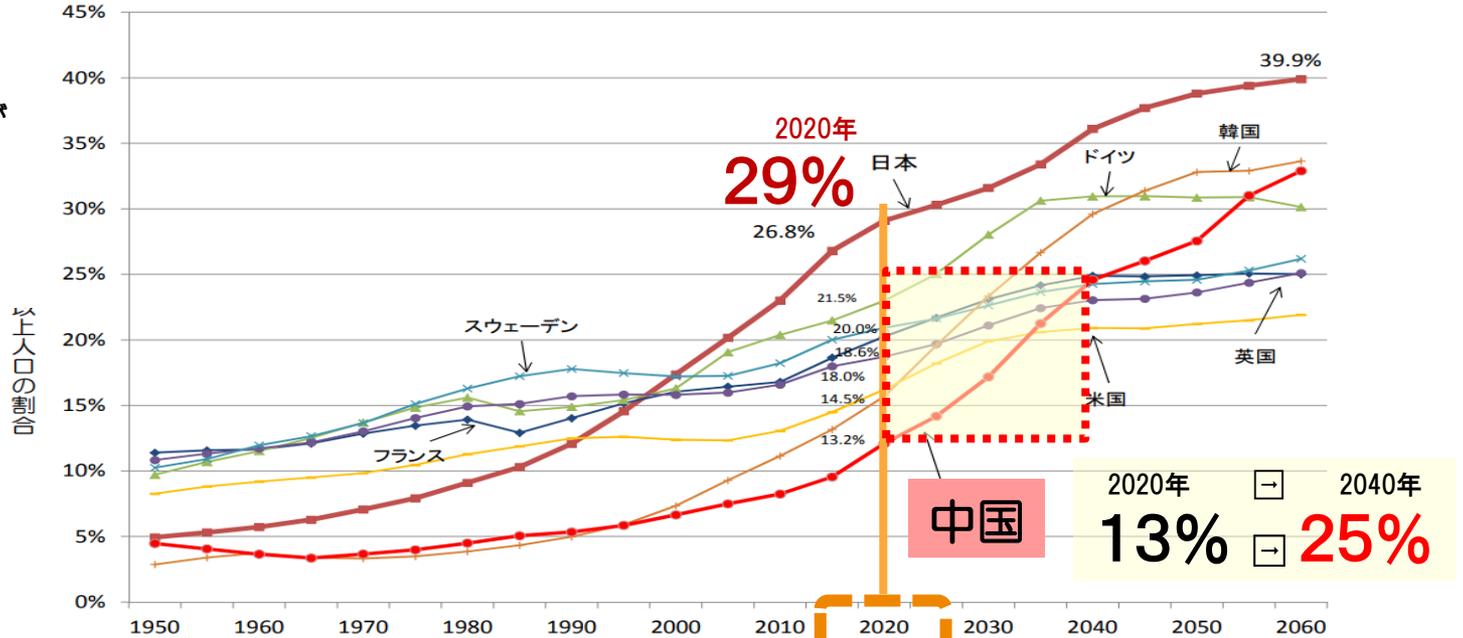
2：現在のビジョン



1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

3：未来のビジョン

諸外国の65歳以上人口の割合の推移



出典：日本については総務省 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成22年2月推計）：出生中位（死亡中位）推計（毎年10月1日時点の数値）。他国については国際連合「World Population Prospects 2010」

WHO（世界保健機構）の定義
 総人口に占める65歳以上の人口が
 7%を超えると「高齢化社会」
 14%を超えると「高齢社会」
 21%を超えると「超高齢社会」

2021年4月介護報酬改定

全体改定率は +0.7 %

（うちコロナ対策+0.05%）

※コロナ対策は2021年9月期限

2018年改定は+0.54%

2015年改定は-2.27%

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

3：未来のビジョン

2021年 報酬改定の全体像

厚生労働省
第199回社会保険審議会介護給付費分科会資料
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16033.html

1. 感染症や災害への対応力強化 ※各事項は主なもの	
<p>■ 感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築</p> <p>○ 日頃からの備えと業務継続に向けた取組の推進 ・ 感染症対策の強化 ・ 業務継続に向けた取組の強化 ・ 災害への地域と連携した対応の強化 ・ 通所介護等の事業所規模別の報酬等に関する対応</p>	
2. 地域包括ケアシステムの推進	3. 自立支援・重度化防止の取組の推進
<p>■ 住み慣れた地域において、利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう取組を推進</p> <p>○ 認知症への対応力向上に向けた取組の推進 ・ 認知症専門ケア加算の訪問サービスへの拡充 ・ 無資格者への認知症介護基礎研修受講義務づけ</p> <p>○ 看取りへの対応の充実 ・ 在宅での看取り推進 ・ 施設等における評価の充実</p> <p>○ 医療と介護の連携の推進 ・ 老健施設の医療ニーズへの対応強化 ・ 長期入院患者の介護医療院での受け入れ推進</p> <p>○ 在宅サービス、介護保険施設や高齢者住まいの機能・対応強化 ・ 訪問看護や訪問入浴の充実 ・ 緊急時の宿泊対応の充実 ・ 個室1:1の定員上限の明確化</p> <p>○ ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保 ・ 事務の効率化による過剰制の緩和 ・ 医療機関との情報連携強化 ・ 介護予防支援の充実</p> <p>○ 地域の特性に応じたサービスの確保 ・ 過疎地域等への対応（地方分権促進）</p>	<p>■ 制度の目的に沿って、質の評価やデータ活用を行いながら、科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供を推進</p> <p>○ リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の取組の連携・強化 ・ 計画作成や多職種間会議でのリハ、口腔、栄養等専門職の関与の明確化 ・ リハビリテーションマネジメントの強化 ・ 退院退所直後のリハの充実 ・ 通所介護や特養等における外部のリハ専門職等との連携による介護の推進 ・ 通所介護における機能訓練や入浴介助の取組の強化 ・ 介護保険施設や通所介護等における口腔衛生の管理や栄養マネジメントの強化</p> <p>○ 介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進 ・ CHASE・VISIT情報の収集・活用とPDCAサイクルの推進 ・ ADL維持等加算の拡充</p> <p>○ 寝たきり防止等、重度化防止の取組の推進 ・ 施設での自立生活支援の評価 ・ 要介護1:1 ・ 許さず支援の強化</p>
4. 介護人材の確保・介護現場の革新	5. 制度の安定性・持続可能性の確保
<p>■ 喫緊・重要な課題として、介護人材の確保・介護現場の革新に対応</p> <p>○ 介護職員の処遇改善や職場環境の改善に向けた取組の推進 ・ 特定処遇改善加算の介護職員間の配分ルールの柔軟化による取得促進 ・ 職員の離職防止・定着に資する取組の推進 ・ サービス提供体制強化加算における介護福祉士が多い職場の評価の充実 ・ 人員配置基準における自立支援への配慮 ・ ハラスメント対策の強化</p> <p>○ テクノロジーの活用や人員基準・運営基準の緩和を通じた業務効率化・業務負担軽減の推進 ・ 見守り機器を導入した場合の夜間における人員配置の緩和 ・ 会議や多職種連携におけるICTの活用 ・ 特養の併設の場合の業務等の緩和 ・ 3ユニットの認知症GHの夜勤職員体制の緩和</p> <p>○ 文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減の推進 ・ 署名・押印の見直し ・ 電磁的記録による保存等 ・ 運営規程の開示の柔軟化</p>	<p>■ 必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る</p> <p>○ 評価の適正化・重点化 ・ 区分支給限度基準額の計算方法の一部見直し ・ 訪問看護のリハの評価・提供回数等の見直し ・ 長期利用の介護予防リハの評価の見直し ・ 居宅療養管理指導の居住場所に応じた評価の見直し ・ 介護療養型医療施設の基本報酬の見直し ・ 介護職員処遇改善加算（Ⅳ）（Ⅴ）の廃止 ・ 生活援助の訪問回数が多い利用者等のケアプランの検証</p> <p>○ 報酬体系の簡素化 ・ 月額報酬化（療養通所介護） ・ 加算の整理統合（リハ、口腔、栄養等）</p>
<h3>6. その他の事項</h3> <p>・ 介護保険施設におけるリスクマネジメントの強化 ・ 高齢者虐待防止の推進 ・ 基準費用額（食費）の見直し ・ 基本報酬の見直し</p>	

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

3：未来のビジョン

令和3年の介護報酬改定

介護経営ドットコムのサイト内に、

「介護報酬改定後に取り組むべき内容」として各サービス毎で無料の研修動画が提供されていますので、そちらも必要に応じてご利用いただければと思います。

介護経営ドットコム

ニュース 介護保険最新情報 加算情報 介護研修 帳票ダウンロード

ホーム > 介護研修

介護研修

田中大悟 2021.07.09

研修22_報酬改定4_訪問看護の報酬改定で取組むが必要な内容

この研修は動画のみとなっています。

[続きを読む](#)

動画 管理者・経営者向け研修

報酬改定5
訪問看護の報酬改定で
取組むが必要な内容

介護経営ドットコム 12:05

田中大悟 2021.07.05

研修21_報酬改定4_訪問介護の報酬改定で取組むが必要な内容

動画 管理者・経営者向け研修

報酬改定4
訪問介護の報酬改定で
取組むが必要な内容

介護経営ドットコム 17:59

田中大悟 2021.07.05

研修20_報酬改定3_通所介護の報酬改定で取組むが必要な内容②

動画 管理者・経営者向け研修

報酬改定3
通所介護の報酬改定で
取組むが必要な内容②

介護経営ドットコム 26:14

介護研修カテゴリー

- 従業員向け研修
- 管理者・経営者向け研修

介護事業者限定レンタルスマホ
コスト削減で収益性の向上
カイロウモバイル

資金繰りにお困りの事業主様へ
早期入金サービス

2024年の医療・介護同時改定
において大改革が断行！？

2021年の介護報酬改定は
次期の大改定に向けた
エッセンスが多数散りばめられている

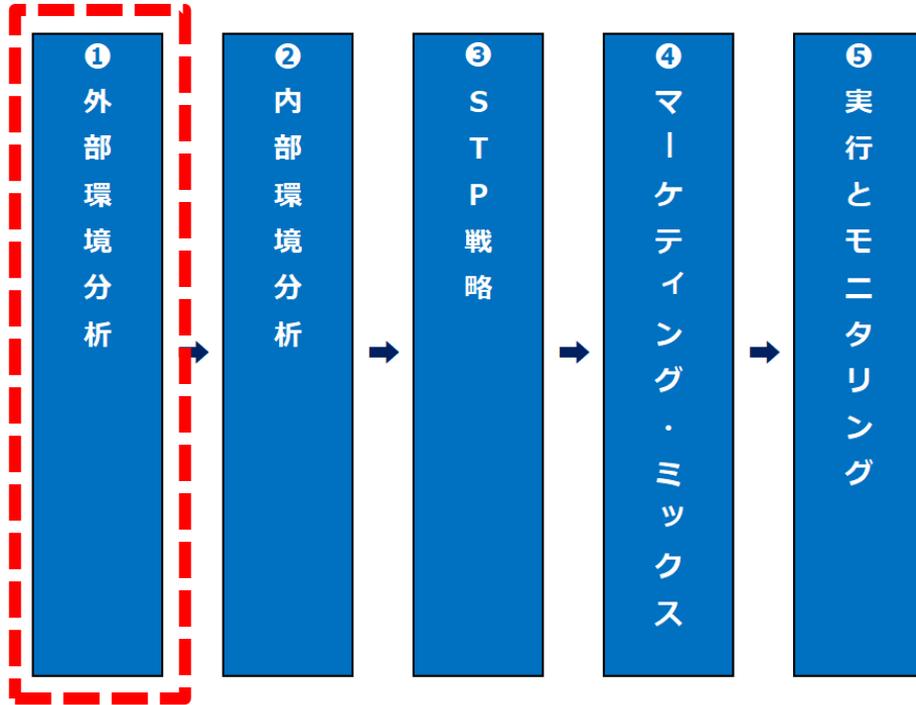
求められるのは、

パラダイムシフト

今までの考え方や価値観等の
革命的・劇的変化への対応！！

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

おわりに



1章：外部環境分析

【研修内容目次】

1-1：国が描くビジョンの理解

1-2：時流の理解

1-3：ルールを理解

1-4：地域の理解

1章：外部環境分析編（1-1：国が描くビジョンの理解）

おわりに

下記のプロセス毎に、研修動画をご用意しております。

- 1：外部環境分析編
- 2：内部環境分析編
- 3：STP戦略編
- 4：マーケティング・ミックス編
- 5：実行とモニタリング編

ご視聴ありがとうございました